

Tidal Enterprise Scheduler : Oracle のストアド プロシージャの実行

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[Oracle 既存の保存された手順を実行して下さい](#)

[関連情報](#)

[概要](#)

このドキュメントでは、Oracle Stored Procedure の実行方法について説明します。

[前提条件](#)

[要件](#)

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Tidal な マスター (Windows か Unix)
- Oracle Database アダプタ

[使用するコンポーネント](#)

このドキュメントの情報は、次のハードウェアとソフトウェアのバージョンに基づくものです。

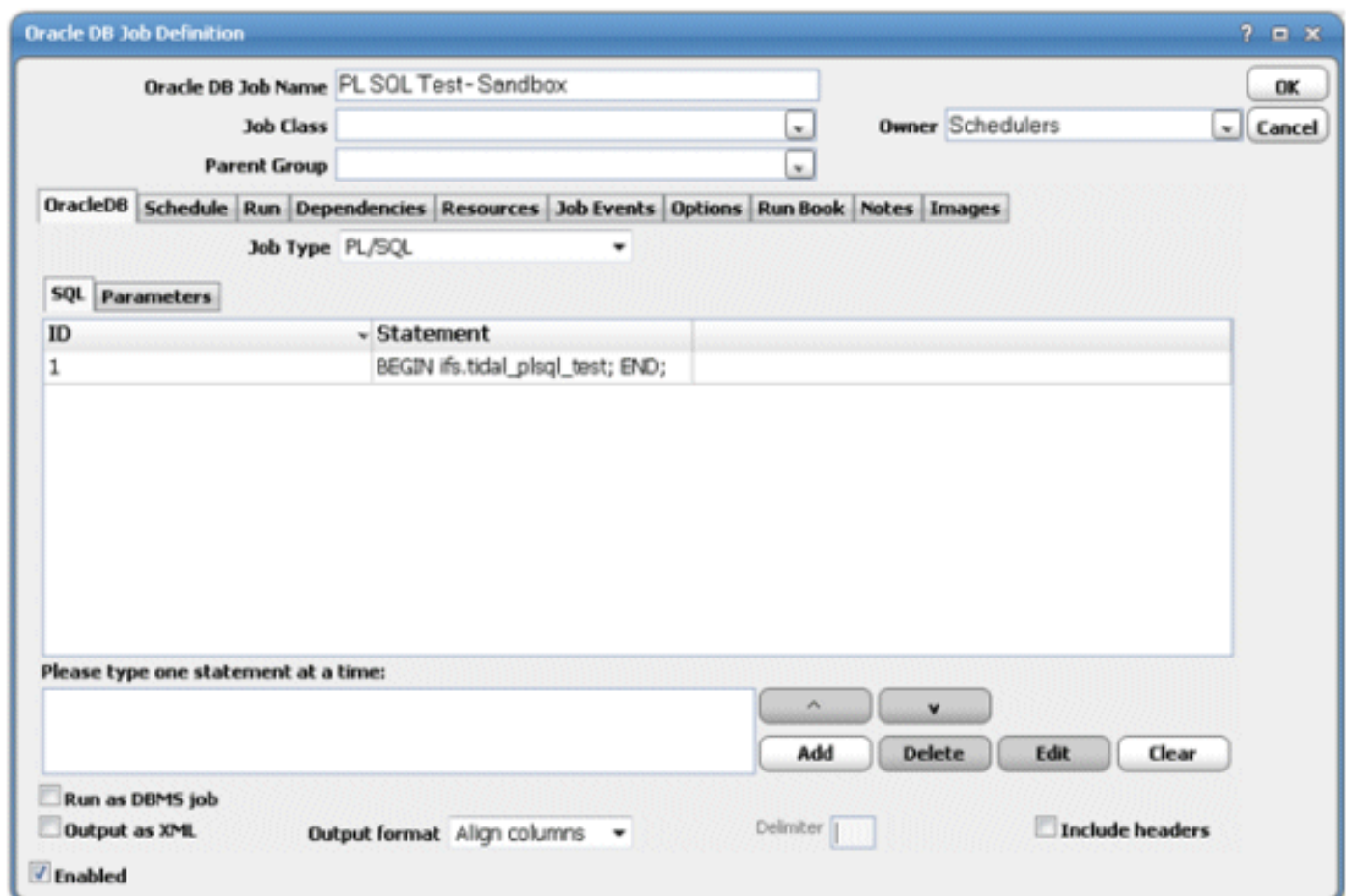
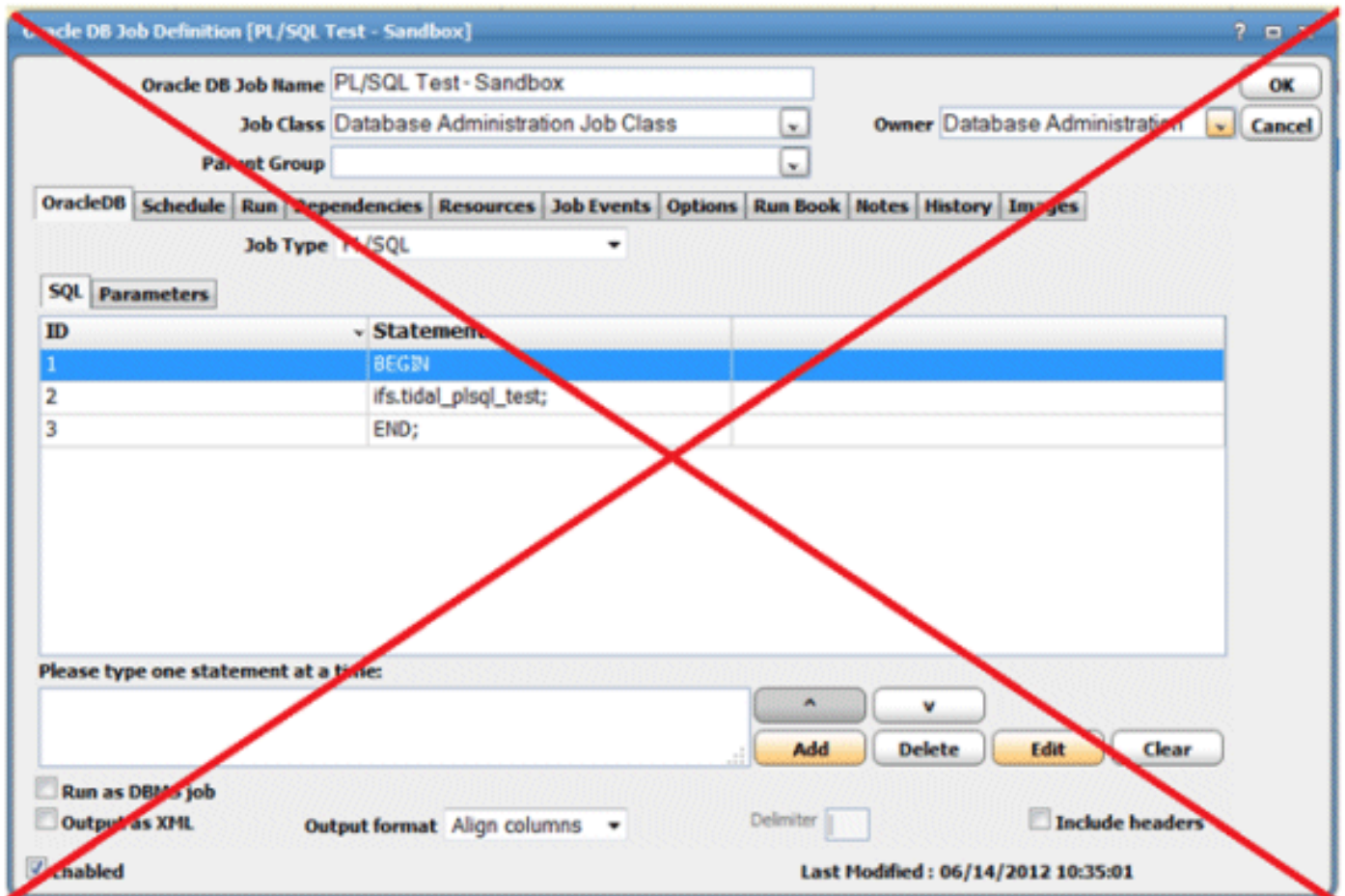
- Tidal Enterprise Scheduler マスタ バージョン 5.3.1 またはより高い (を含む 6.x バージョン)
- Tidal Enterprise Scheduler Oracle Database Adapter

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

[Oracle 既存の保存された手順を実行して下さい](#)

Tidal Enterprise Scheduler 内からの Oracle 既存の保存された手順を実行するために、保存された手順は保存された手順および「END の前に」始まることを「持たなければなりません;」端に

(セミコロンに注意して下さい)。これは Oracle Database アダプタとない 3 つのステップの 1 つのステップですべてする必要があります。



関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)